

平成 25 年度の事業仕分け結果に対する今後の方針について

1 実施概要

- (1) 日時等 8 月 10 日（土）9:00 ～ 16:00 会場；あじさい館
- (2) 対象事業 3 テーマ 5 事業（全事務事業の中から、一定の基準により絞り込み、構想日本の意見に基づき決定）
- (3) 作業体制
- ・コーディネーター 1 人（構想日本）
 - ・仕分け人 6 人（構想日本 4 人、市民 2 人）
 - ・市民判定人 18 人
- ※ 無作為に抽出した 20 歳以上の市民 1,000 人に案内状を送付。29 人から応募があり、辞退者及び当日欠席者を除く計 18 人が参加
- (4) 事前説明会
- ・日時等 7 月 8 日（月）14:00～16:00 会場；千代田庁舎防災センター
 - ・内 容 事業仕分けの概要説明、昨年度映像視聴によるポイント解説
 - ・出席者 市民仕分け人及び市民判定人 19 人、対象事業担当職員 13 人

2 仕分け結果（市民判定人の仕分け結果が優先）

	行政の関与不要	行政の関与必要		
	不要・凍結	国・県・広域	市（要改善）	市（現行どおり）
市民判定人	1 事業	—	4 事業	—
仕 分 け 人	1 事業	—	4 事業	—

3 今後の方針 ※仕分け事業の対応策は別紙のとおり

- ・事業仕分け結果への対応策（方針）として、各事業の方向性を次の 4 つに分類

継 続

- ・現行のとおり事業を継続し、又は、事業の充実等を進めるもの
- ・事業の方向性や主旨は大きく変更しないが、市内部の事務等の改善を行うもの

廃 止

- ・事業の廃止に向けて、調整を進めるもの

見直し

- ・事業の根幹部分について、見直しが必要な事項が明らかになっているもの、又は、事務の大幅な見直しを行うもの

再検討

- ・当面は現行どおり事業を進めるが、現時点では具体的な方針を定めず、ある時期に改善や廃止等の判断をするもの

○この方針に基づく各事業の具体的な対応内容は、今後の事業調整において進捗管理していく。

(別 紙)

平成25年度 事業仕分け結果に対する今後の方針(総括表)

事業 番号	事業名	仕分け結果		市としての対応策(対応方針)	
		市民判定人	仕分け人		
		(優先)	(参考)		
1-1	農用地利用集積特別対策事業	要改善	要改善	継続	耕作放棄地の現状を把握し、補助事業等を活用しながら、耕作放棄地対策を進めていく。関係課と協議し、人・農地プランによる地域の経営体に農地の集積を推し進める。
1-2	農業振興事業	要改善	要改善	再検討	他市町の方策や協議会での意見を参考に、平成28年度までに当市に適した具体的な方策を検討する。
2-1	地域ケアシステム推進事業	要改善	不要・凍結	見直し	地域ケア、包括支援センター及び在宅介護支援センターの役割を精査し、介護保険制度の動向を把握しつつ、平成28年度から再編できるように準備を進めていく。
3-1	公民館活動推進事業	要改善	要改善	再検討	平成28年度までに進めていく、霞ヶ浦地区公民館の統廃合及び地域交流センター等の必要性の検討に併せ、本事業を見直すとともに、千代田地区についても本事業を展開できるよう検討していく。
3-2	霞ヶ浦地区公民館管理事業	不要・凍結 (※)	要改善	見直し	霞ヶ浦地区公民館については、平成28年度までに統廃合へ向け、準備を進めていくとともに、地区交流センター等としての利用も検討していく。また、千代田地区についても、既存の施設を利用した地区公民館の必要性を検討していく。

※霞ヶ浦地区公民館管理事業は、統廃合を見据えたうえでの不要・凍結判定です。